ゼロから始める 山梨で林業

林業は、森林の木を伐採して社会に木材を届ける産業です。
板や柱に用いるスギやヒノキといった木は、先人が植えて育ててきたもの。
このため、森林を育て、未来へ引き継ぐことも林業の重要な仕事です。
また、森林は、陸域で最大の生物種の宝庫。土砂災害を防ぎ、水を貯え、
炭素を貯蔵します。森林を育てる林業は、環境面からも見直されています。

選べる道のり

林業会社や森林組合での就業が一般的

森林を持たなくても、林業を始められる！

じっくりと準備	▶▶	インターンで体験	▶	林業就業支援コース	▶	求人情報の収集	▶▶ 就業
働きながら学ぶ	▶▶	インターンで体験	▶	求人情報の収集	▶▶ 就業	▶	「緑の雇用」で研修
学んでから就業	▶▶	農林大学校へ入学	▶	森林学科（２年間・インターン有） 就業準備金（希望者のみ・諸条件有）	▶▶ 就業		
すぐに働きたい	▶▶	求人情報の収集	▶	インターンで見極め	▶▶ 就業		

詳細は、裏面の始め方ガイド ・・・・・≫

林業への就業と暮らし

01 未経験者歓迎

林業界では「体力に不安があっても、１年程度で慣れる」と言われています。
多くの方が未経験で就業するため、職場教育での技術習得も一般的。資格取得の費用負担や、チェーンソーなどの機材の貸与を行う事業者が増えています。

02 女性活躍

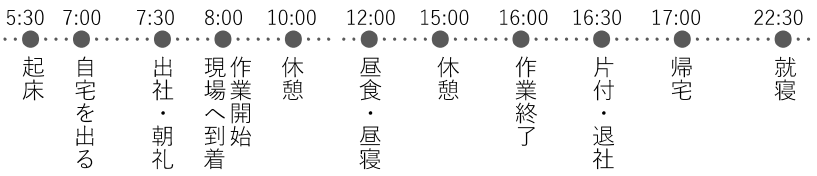
重機に乗って伐採するなど機械化が進み、女性が働きやすい環境が整ってきています。
また、森林整備のための現地調査・測量やプランニングなど力仕事ではない業務も多くあります。

03 居住と通勤

山（＝現場）に囲まれたコンパクトな県。市街地や田園地域に居住し通勤する人も多く、必ずしも「林業＝山村暮らし」ではありません。

04 １日の流れ

早起きして、日中は自然の中で体を動かし、暗くなったら帰宅。
出勤が早いぶん、帰宅も早めの時間なので、友人や家族とゆっくり過ごしたり、自分の時間を楽しんだり、メリハリある生活です。



7時30分始業、事務所集合の場合のイメージ。休憩除く実働8時間

05 ちょうどいい田舎

山梨は、東京に隣接し、都会と自然が近いちょうどいい田舎。
居住エリアは、東京・神奈川に近い東部地域、県都のある峡中地域、避暑地でもある富士北麓や峡北地域、温暖な峡南地域と、それぞれの魅力があります。

06 自然で遊ぶ

富士山、南アルプス、八ヶ岳、奥秩父と名峰がそろう日本を代表する山岳県。山だけでなく、川も湖も身近にあって、楽しめるアウトドアアクティビティは豊富です。

山梨での林業の始め方ガイド

情報収集を始める

相談窓口

山梨県林業労働センター

林業労働センターは、「林業労働力の確保の促進に関する法律」に基づき知事が指定した機関。オンライン相談にも対応します。

〒400-0016　山梨県甲府市武田1-2-5　（一社）山梨県森林協会 内

【電話】055-242-6667　【ﾒｰﾙ】rodo@y-shinrin.jp

労働センターHP

実際の林業を見る

就業体験

インターンシップ支援事業　〔窓口〕林業労働センター

林業現場を肌で感じる、１～５日間の就業体験。見学のみの利用も可能。リアルな声を聞き、仕事内容や業界の実情を把握。就職先の見極めにも。例年、６月～翌２月の受け入れ。利用料無料。

短期集中で就業準備

集中講習

林業就業支援コース（実践コース）〔窓口〕林業労働センター

半月程度の集中講習。基本知識の座学、チェーンソー等資格取得、林業体験、職場見学とともに、個別の就職・生活相談を実施し、林業への円滑な就職を支援します。例年５月に開催。受講料無料。宿泊費補助あり。

本格的に
知識、技能、資格の習得

実践教育

山梨県立農林大学校　森林学科

現場で即戦力となり、将来的には林業会社や森林組合の経営の中核を担う人材を育成。安い学費、就業給付金※、町有住宅への入居など、就業準備に役立つ専門学校。

※希望者のみ。年齢、卒業後の就業等の諸条件有

森林学科HP

就職先を探す

求人情報

認定事業主※の求人情報の提供　〔窓口〕林業労働センター

認定事業主の求人情報は、林業労働センターのホームページで確認できます。山梨県内の林業の特徴や地域による違いなど、業界情報の詳細は、林業労働センターへお問い合わせください。

※「林業労働力の確保に関する法律」に基づく林業事業主

労働センター求人情報

キャリアアップ

能力向上

「緑の雇用」事業によるOJT、資格取得

「緑の雇用」は、未経験者が必要な技術や知識を学ぶ、キャリアアップを支援する国の事業。認定事業主には、「緑の雇用」事業を活用した人材育成に取り組む事業者も。　※雇用側が利用する事業のため、個人での利用はできません。

緑の雇用事業HP

移住相談

やまなし暮らし支援センター

東京都千代田区にある相談窓口。山梨県への移住に関する全般的なご相談を受け付けています。

支援センターHP

Y-charge

山梨県移住・二拠点生活
総合WEBメディア

山梨県森林環境部林業振興課 担い手・森林組合担当　電話 055-223-1648　メール ringyo@pref.yamanashi.lg.jp　2025.09